硬直化を招くことがないよ

自主

過度な負担による財政

 \mathcal{O}

財源を確保・維持し、 う事業の選別を行い、

玉

池田町長

いか。

取り崩しを控えるべきでな 基金(財政調整的基金)の

池田町政の3年間 質問=過度な基金取り崩しはダメ、災害に備えよ 好= 般財源の確保、歳出の精査を行っていく (財政運)をただす



県の補助金を活用し、徹底 した事業の見直しを図る。

災害時財政調整基金が必要

対応が必要となる。過度な となり、財政調整基金での 減収などで財源確保が困難 営)は別表①②のとおり。 池田町政3年間 大規模災害発生時、 (財政運 町税

基金の積立額及び取崩額 別表①

(単位:円) 平成27年度 令和元年度(予算) 平成28年度 平成29年度 平成30年度 359, 900, 000 468, 000, 000 取崩額 財政調整基金 積 立 70, 905, 093 109, 856, 000 621, 172, 433 270, 362, 581 154, 497, 320 取崩額 542, 600, 000 407, 700, 000 520, 100, 000 371, 087, 411 5, 187, 414 積 立 額 13, 574, 674 4, 175, 207 8, 797, 000 157, 600, 000 95, 500, 000 125, 000, 000 181, 155, 000 取崩額 施設等整備基金 4, 732, 947 131, 401, 902 1, 473, 000 90, 008, 863 1, 327, 851

別表②	町債借入	額及び:	地方債残高
-----	------	------	-------

別表② 可慎借人観及び地力慎残局											(単位:千円)
								平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
町		債		借		入	額	1, 348, 800	1, 408, 300	3, 165, 100	1, 955, 900
町	債	償	還	額	(元	金)	1, 577, 126	1, 691, 656	1, 654, 624	1, 596, 517
町		債	責		残		高	13, 973, 963	13, 690, 607	15, 201, 083	15, 560, 466

藤岡教育長

のではないか。

などの場の設定や事業の合 ディネーター間の情報交換 協働本部事業の地域コー 各学校に配置の地域学校

土 砂災害対策 は

池沢議員

きている。砂防えん堤がで 保全との連携は。 きない場所への対策と里山 が町道の通行止めなどがお 里山からの土砂流入によ

水田土木課長

を探求し、 に対して現地踏査を要請 高知県林業振興・環境部 山地災害防止事業など 要望を行う。

子どもたちにふるさと愛を

より積極的に行わないか。 子どもたちの地区間交流を 池沢議員 ふるさとの歴史・伝統 本川・吾北・ 伊 野地区の

町

民は、

見て

li る

池沢議日

いは、ふるさと愛となり町 文化にふれる人々との出会

の活性化・元気につながる

地域のイベントに参加する きでないか。 とき過度な飲酒は控えるべ 町長をはじめ町職員が、

池田町長

可能な限り参加し交流を

りにも積極的に取り組む。 もできるような仕組みづく 同実施などについての協議

る。

会費制でないものは、 会費を支払ってい

過

ものは、

深める。

飲酒、

飲食を伴う

森林政策に期待する

境課との連携強化を図り地 域を巻き込み、 般について、教育委員会、環 池沢議員 な事業展開を行わないか。 CO削減を含む森林政 より積極的

野村森林政策課長

業展開を行う。 連携は、芽を出しつつあ 連携強化を図る。地域との 会、環境課、総合政策課と 返礼品などは、教育委員 なる活用による積極的な事 森の学習やふるさと納税 森林環境譲与税のさら

> 職員の確保は十分か。 虐待事案のその後 の運営を は。

その他の主な質問事項 П

人策全

Ш

る。

度にならないよう留意す 贈答品を持参している。

①特老偕楽荘 問

- 新規サービス利用は、 つからできるのか。 4
- ②固定資産税の前納報奨金 今議会上程までの経過は。 利用者サービスの質の向 制度廃止について問う。 上を図るべきでないか。
- 町行政への影響、町民へ 廃止後のメリット、 リットを検証したのか。 デメ
- ③里山公園整備が必要。 の影響を考えてのことか。
- いの町としないか。 里山整備を行い、子育て 老若男女が集え、子ども しやすい、住みやすい、 たちが自然体験のできる
- ④仁淀病院の今後を問う。 職員・診療体制は。
- 医師(院長・副院長) 確保に動くべし。 0)